

希望を胸に卒業生 23 名が旅立つ

—1 年間、ありがとうございました！—

校長 山本 昭比古

この1年間、学校行事やPTA活動ではいろいろお手伝いやご協力いただくなど保護者の皆様の献身的なご尽力に心から感謝申し上げます。保護者の方々のご理解とご協力で円滑な教育活動を進めることができたと感じております。改めて、心から御礼申し上げます。

さて、まもなく、平成30年度が終わります。とともに、来月からは、新入生を迎え、それぞれの学年は進級いたします。この1年間、児童生徒は見違えるように大きく成長したなあとと思っています。

先日の卒業式には、ご来賓として、在ドバイ日本国総領事館総領事梅澤彰馬様、ドバイ及びUAE北部日本人会長安藤雅巳様、本校学校運営理事会理事長國兼康男様、本校PTA会長藤野亮之様の皆様にご臨席いただきました。また、保護者の皆様にもご参列いただき心から感謝申し上げます。感動的な卒業式の中、小学6年生14名、中学3年生9名、計23名の卒業生が本校から巣立っていきました。

また、新しい学習指導要領の導入につきましては、本校では、本年度から特別の教科道徳を導入し、来年度からは小学校の新しい学習指導要領の全面实施、そして、再来年度から中学校の全面实施に向けて、準備・検討しております。

修了式が終わると春休みに入ります。学年の切り替えの時期でもありますが、ややもすると、つつい気がゆるんでしまうのも春休みです。4月からは新学期となり進級します。はじめが肝心です。もう、その準備に入るのが、この春休みの期間です。ぜひとも今年度を振り返り、親子で来年度の進級に向けて話し合いをしてみてください。



帰国する派遣教員からの ごあいさつ

この度、任期を終え帰国する派遣教員からの挨拶を紹介いたします。保護者の皆様をはじめ、総領事館、日本人会、学校運営理事会、関係者などの皆様には大変にお世話になりました。心から感謝申し上げます。帰国する派遣教員のますますのご活躍を祈念いたします。

教諭 遠藤 孝

3年間、大変お世話になりました。学ぶことが多かった充実した3年間でした。1, 2年目は2年生の担任として、3年目は教務部として、皆様にご協力いただきながら、何とかやってくることができました。帰国後は、ドバイでの経験を生かし、地元宮城県の子どもたちのために、微力ながら尽くしていきたいと思います。「朋友亦楽」、またどこかでお会いできることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。

教諭 小川真之

3年間お世話になりました。1年目、赴任してすぐに大きく体調を崩してしまい、その際には皆様に多大なご心配をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。おかげさまで、その後は大過なく任期を全うすることができました。皆様の温かなご支援とご協力に、改めて感謝致します。帰国後は茨城県に戻ります。またいつの日か、皆様とお会いできることを楽しみにしています。どうぞお体に気を付けてお過ごしください。

教諭 竹下啓介

3年間お世話になりました。3年連続の5年生担任、そして、教員人生で初めて、中学部の社会科を担当させていただきました。この3年間は「ドバイのように熱い気持ちで」を胸に、子ども達と向き合ってきました。素直で、前向きなDJSの子ども達からたくさんのことを学ばせてもらい、そしてたくさんの笑顔ももらいました。帰国後は長野県で、ドバイで得た経験を大きな糧として頑張りたいと思います。ありがとうございました。

教諭 圓成寺摩耶

1年目、G7担任として、中学生とともに過ごしました。一緒に行った修学旅行や熱沙祭では、中学生らしい自主的な姿に感動しました。2年目はG1担任として、元気はつらつな1年生から毎日パワーをもらい、楽しく過ごすことができました。そして今年も1年生。笑顔が素敵で頑張り屋の子ども達から学ぶことがたくさんありました。この3年間は私の宝物です。ドバイで学んだことを、佐賀県で活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

教諭 三井智暁

右も左も分からないイスラムの国に迷い込んだ3年前、DJSの児童・生徒達、保護者の皆様、本当にたくさんの方々に支えられた3年間だったと思っています。私はDJSの児童・生徒達が大好きです。この3年間で、子ども達からたくさんのエネルギーをもらったので、今度は日本の神奈川（横浜）の子ども達に還元できるように頑張っていきます。3年間、本当にお世話になりました。またどこかでお会いしましょう！

3月のトピックス

ホームステイを実施しました！

2年前に校内にホームステイ検討委員会を立ち上げ、今年度は実地踏査を進めてきました。3月1日～2日の1泊2日と短い期間でしたが、G7、G8の希望者12名がAl Ainのホストファミリー4家族を訪問し、様々な交流を行いました。ホストファミリーのご家族は日本への興味関心をもっていることもあり、生徒たちを我が子のように温かく迎えてくれました。最後の別れとなる解散式では、生徒やホストファミリーが抱き合い、涙を浮かべる場面もあり、心のふれあいがありました。今後は、今回の活動の報告書を作成し、広く、在校生、保護者、関係者の皆様にもお知らせしたいと考えています。参加した生徒の保護者の方々にはご理解・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。



中学部英語暗唱大会

3月5日（火）に、中学部英語暗唱大会が開催されました。これは、3つのレベルに分けた課題を選択し、暗唱する大会です。G7、G8は各学年で予選を行いました。本選には各学年4名が出場しました。G9は5名が本選に出場しました。出場生徒は大変緊張している様子でしたが、一生懸命発表することができました。英語学習におけるモチベーション向上の契機になればと願っています。今後も、活発にこのような活動に取り組んでいきたいです。

